



■はじめに

本ドキュメントでは、AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダのファームウェア バージョン 5.4x 以降で、指定された曜日と時間帯に、画像を添付したメールを送信するための設定手順を説明します。

■設定手順

手順 1: AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダの設定ページにアクセスする

1. Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。
2. Web ブラウザの URL 入力欄に、お使いの AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダの IP アドレスを入力して Enter キーを押します。
3. root ユーザーにてログインします。
4. Live View ページ右上の「Setup」リンクをクリックします。

※以降の設定はこの Setup ページの中で行います。

手順 2: ネットワーク (TCP/IP) の設定

1. 「System Options」-「Network」-「TCP/IP」-「Basic」を開き、「IPv4 Address Configuration」で以下の値を設定します。
 - ・ Subnet mask (サブネットマスク)
 - ・ Default router (デフォルトルータ)

※設定すべき値が不明な場合、同一ネットワークにある PC の設定を参照してください。

PC のネットワーク設定を確認するには、コマンドプロンプトを起動して ipconfig /all コマンドを実行します。

※DHCP サーバから自動割り当てをうけている場合は、「Network settings」の「View」ボタンをクリックすると、現在の設定が確認できます。



Basic TCP/IP Settings

Network Settings

View current network settings:

IPv4 Address Configuration

Enable IPv4

Obtain IP address via DHCP

Use the following IP address:

IP address:

Subnet mask:

Default router:

IPv6 Address Configuration

Enable IPv6

Services

Enable ARP/Ping setting of IP Address

Enable AVHS

AXIS Internet Dynamic DNS Service

2. 「Save」をクリックします。

3. 「System Options」-「Network」-「TCP/IP」-「Advanced」を開き、「Primary DNS server」と「Secondary DNS Server」に、AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダが参照できる DNS サーバの IP アドレスを設定します。

※設定すべき値が不明な場合、同一ネットワークにある PC の設定を参照してください。PC のネットワーク設定を確認するには、コマンドプロンプトを起動して ipconfig /all コマンドを実行します。

DNS Configuration

Obtain DNS server address via DHCP

Use the following DNS server address:

Domain name: (use ; to separate names)

Primary DNS server:

Secondary DNS server:

手順 3：SMTP サーバの設定

ご利用になる SMTP サーバ(送信メールサーバ)の情報を登録します。

1. 「System Options」-「Network」-「SMTP(email)」を開きます。
2. 「Primary mail server」に、お使いの SMTP サーバのアドレスを入力します。もしも SMTP サーバにアクセスする際、認証が必要な場合は「Use authentication to log in to this server」にチェックを入れ、認証方法やユーザー名、パスワードなどを指定してください。
(詳しくは、お使いのメールサーバの管理者、またはプロバイダにご確認ください。)
3. 「From email address」に、ネットワークカメラから送信されるメールの送信元として表示されるメールアドレスを指定します。
4. 「Send test email to」に送信したい宛先メールアドレスを入力し「Send」をクリックすることでメール送信テストが可能です。
5. 「Save」をクリックし、設定を保存します。

注意：

- ・ SMTP サーバのアドレスを、ホスト名で入力する場合は、「System Options」-「Network」-「TCP/IP」-「Advanced」ページの「DNS Configuration」で、「Primary DNS Server:」欄に、利用可能な DNS サーバの IP アドレスを設定してください。
- ・ Gmail や HotMail などで行われている、SSL (SMTPS) や、POPS を利用した認証はサポートしていません。

手順 4：メールの送信情報を登録する

1. 「Events」 - 「Recipients」を開きます。
2. 「Add」をクリックします。
3. メール送信先に関する情報を登録します。

Name

送信情報の名前を任意で設定します(半角英数)。

Type

Email を選択します。

Email address

送信先の E メールアドレスを入力します。

- 「Test」をクリックすることでメール送信テストが可能です。
- 「Save」をクリックし、設定を保存します。

The image shows a 'Recipient Setup' dialog box with the following fields and annotations:

- Name:** test (Annotation: 任意の名称 (半角英数))
- Type:** Email (Annotation: Email を選択)
- Email address:** @axis.com (Annotation: 送信先 Email アドレスを入力)
- Test:** Test the connection to the specified Email address (Annotation: 送信テストをする場合はクリック)

Buttons: OK, Cancel

手順 5 : AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダの時刻を設定する

スケジュールイベントを正しく実行するために、AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダの時刻あわせをします。

- 「Basic Setup」-「Date & Time」ページを開きます。
- 「Time Zone」で、「GMT+09 (Osaka, Sapporo, Tokyo, Seoul)」を選択します。
- Time mode を以下から選択します。

Synchronize with computer time

「Save」ボタンをクリックした時に一度だけ、お使いの PC と日付・時刻をあわせませす。

Synchronize with NTP server

NTP サーバと同期する推奨の方法です。同期先 NTP サーバのアドレスを設定するには、「No server specified」という青いリンクをクリックします。

表示されたページの「NTP Configuration」欄にアドレスを入力してください。

Set manually

手動で日付と時刻を設定します。

The image shows the 'New Server Time' configuration page with the following settings:

- Time zone:** GMT+09 (Osaka, Sapporo, Tokyo, Seoul)
- Automatically adjust for daylight saving time changes.
- Time mode:**
 - Synchronize with computer time (Date: 2010-11-18, Time: 13:11:08)
 - Synchronize with NTP server (NTP server: [10.0.2.201 10.0.2.202](#))
 - Set manually (Date: 2010-11-18, Time: 04:11:04)

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2014 年 8 月現在のものです。

4. 「Save」ボタンをクリックして設定を保存します。
5. AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダを再起動します。

手順 6：アクションルールを設定する

1. 「Events」 - 「Action Rules」を開き、「Add」をクリックします。
2. 「Action Rule Setup」ウインドウで、実行するイベントをルールとして設定します。

Enable rule

本ルールを有効にするにはチェックを入れます。

Name

ルールの名前です。半角英数で任意の名前を設定してください。

Trigger

利用するトリガーを選択します。

「Time」、「Use Schedule」と選択します。

Schedule

24 時間 365 日連続してイベントを実行する場合：

「Always (No Schedule)」を選択します。

スケジュールを利用する場合：

任意のスケジュールを選択します。

※デフォルトのスケジュール以外にも任意のスケジュールを作成可能です。

「Events」 - 「Action Rules」 - 「Add」をクリックし「Schedule Setup」ウインドウにて設定して下さい。

The screenshot shows the 'Schedule Setup' dialog box with the following configuration:

- Name: test
- Type: Daily
- Start time: 11:00 (hh:mm)
- End time: 16:30 (hh:mm)
- Days: Mon Tue Wed Thu Fri Sat Sun

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2014 年 8 月現在のものです。

スケジュールによるメール送信イベントの設定方法（ファームウェア v5.4x 以上）

Additional conditions

トリガー条件を追加したい場合にチェックを入れ、トリガー条件を選択します。

Type

実行するイベントの種類です。「Send Image」を選択します。

Actions	
Type:	Send Images <input type="button" value="▼"/> 画像を添付する場合は Send Images を選択
Stream profile:	JPEG <input type="button" value="▼"/> ストリームプロファイル
Image frequency:	30 frame(s) per second(s) <input type="button" value="▼"/> フレームレート（秒/分/時）
Duration:	<input type="checkbox"/> Pre-trigger time 1 second(s) <input type="checkbox"/> While the rule is active <input checked="" type="checkbox"/> Post-trigger time 5 second(s) 撮影時間設定 <input checked="" type="checkbox"/> Send only the first 1 images
Recipient:	Email <input type="button" value="New Recipient"/> 送信先を選択
Subject:	Send image test メールの表題を入力
Additional information:	<input type="text"/> メールの追加情報
Images per email:	10 画像添付数
*Base file name:	image.jpg 画像ファイル名
	<input checked="" type="radio"/> Add date/time suffix ファイル名に付加
	<input type="radio"/> Add sequence number suffix (no maximum value) する文字列
	<input type="radio"/> Add sequence number suffix up to 10 and then start over
	<input type="radio"/> Overwrite/Use own file format.

Recipient

手順 4 で設定した送信先をプルダウンリストから選択します。

Subject

送信するメールの表題を入力します。

Additional information

メールの追加情報を入力します。

Images per email

メールに添付する画像枚数を入力します。

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2014 年 8 月現在のものです。

Base file name

ベースとなる画像ファイル名を任意で指定します。

また、以下のオプションを選択するとファイル名の末尾に文字列を付加できます。

- ・ Add date/time suffix

画像ファイル名に日付と時刻を付加する場合に選択します

- ・ Add sequence number suffix (no maximum value)

画像ファイル名に、数の上限の無い連番を付加する場合に選択します

- ・ Add sequence number suffix up to

画像ファイル名に数の上限を設けて連番を付加する場合に選択し、上限値を設定します

- ・ Overwrite/Use own file format

常に同名で上書きします。

※エンコーダーでビデオチャンネルがある場合は、送信したいビデオソースを選択します。

Actions

Type: Send Images ▼

Select video source:

- Video 1
- Video 2
- Video 3
- Video 4
- Quad Stream

3. 「OK」をクリックし、設定を保存します。

登録したイベントは一覧に表示されます。 イベントの有効/無効はチェックボックスで行えます。送信先を登録済の他のサーバへ変更したい場合は Recipient プルダウンメニューから選択してください。

- ▶ Basic Setup
- ▶ Video & Audio
- ▶ Live View Config
- ▶ Detectors
- ▶ Applications
- ▶ Events
 - Action Rules
 - Recipients
 - Schedules
 - Recurrences
- ▶ Recordings
- ▶ System Options
- About

Action Rules

Name	Trigger	Schedule	Action	Recipient
<input checked="" type="checkbox"/> New Rule	Time - Recurrence	-	Send Images	FTP serve ▼

↑ チェックを外すとスケジュールを無効にできます
↑ リストから送信先サーバを変更できます

Add... Copy... Modify... Remove

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2014 年 8 月現在のものです。